

平成 年 月 日（郵便を出す日）

県 市 町 丁目 番地 号

【通知先会社名】

代表取締役【通知先代表者名】殿

県 市 町 丁目 番地 号

【通知人の住所】

【通知人の氏名】

通 知 書

冠省、去る平成 年 月 日【契約日】に、私と貴社との間で締結された【契約の基になる商品・サービス等】に関する契約（契約書番号【契約書番号】）につきましては、貴社営業員が、私の住居を訪問の上、長時間に渡り当該商品（もしくはサービス）の取付けが健康維持のために必須である事、及び現在使用している水道水を飲みつづけた場合、健康に著しい悪影響を及ぼすという点に関して断定的な説明を行い、私がそれを信じて契約を結んだものです。しかしながら、その後、当該商品の取付けが健康維持のために必須のものではない事、及び現在使用している水道水を飲みつづけたとしても、説明されたような健康被害の恐れは無いことが判明しまし

た。従って、上記契約につきましては、消費者契約法第四条における断定的判断及び不実告知を原因とする誤認に基づき締結されたものですので、本書をもって契約の取消しをさせていただきます。

草々